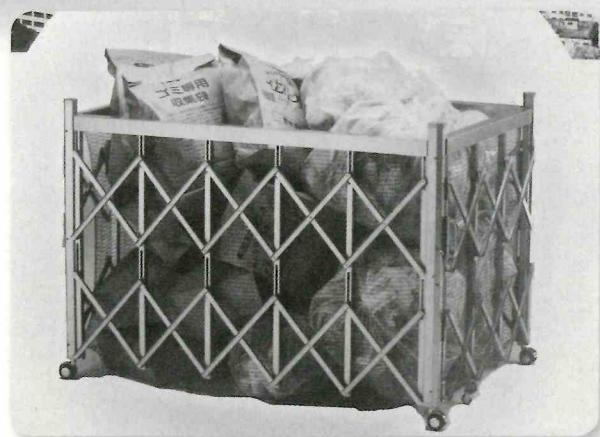




畳めば 15 センチくらいになります

多田 雄一 議員

環境問題

Q 自治会に伸縮式ゴミステーションの設置を
質問(議員) 現在、自治会のゴミステーションの多くは、道路上にある。町の美観やカラス等の獣害からも問題である。伸縮式の新製品が出ていますので自治会へ補助金を出すなどで設置を促進してはどうか。
答弁(町長) 道路管理上の問題もあるので今後地域の要望を聞き、研究していきたい。

Q 避難所に井戸を設置してはどうか
質問(議員) 大災害発生時には断水することが多い。水は生活に欠かせないものである。避難場所に井戸を設置して利用してはどうか。
答弁(町長) 避難場所への設置は考えていないが、井戸をお持ちの家庭と協定を結び災害に対応したい。

西田 祐三 議員

交通安全対策

Q 東広島バイパスの開通に伴う対策を
A 可能なことから実施
質問(議員) 開通に伴い交通量が増加している。安全安心の対策を。
答弁(町長) 交差点部での防護柵は、可能な箇所から設置する。路面表示などは、関係者の意見を伺い設置を進める。
 騒音・振動に対しては、住民の要望や苦情に耳を傾け、道路管理者の県と連携し対応する。また、引き続き高架を国に要望する。

Q 浸水対策を
A 集中豪雨に対する整備を進める
質問(議員) 雨水幹線の強化を。
答弁(町長) 雨水幹線の整備は横断幹線を新設するなど進める。
 雨水が集中する尾崎川の整備は、ポンプの能力アップと共に河床掘削など河川改修が計画されている。これで概ね30年に一回発生が想定される浸水被害を防ぐ。



進まんの～

15人の議員が34項目の質問を行い、町長の考えをいただきました。

住吉 秀公 議員

放課後児童クラブ

Q 長期休暇中の開所時間を早める
A 来年度以降の実施に向け検討する
質問(議員) 放課後児童クラブの長期休暇中の開所時間に、多くの保護者の方が不満を持たれている。この夏休みから、開所時間を早めてはどうか。
答弁(町長) 長期休暇中のみの短時間指導員の確保が困難なことから、現在のところ難しいが、様々な課題を整理し、来年度以降の実施に向け検討を行う。

Q 病児・病後児保育の実施を
A 小児科医等に協力依頼している
質問(議員) 町内小児科医の協力を得て、早期に病児・病後児保育を始めようか。
答弁(町長) 海田地区医師会および町内で開業している小児科医に対して、意向を伺いながら、協力依頼を行っている。



みんな我慢の限界です

佐中 十九昭 議員

住民投票

Q 時期と説明会は
A 状況を見定めており、説明会など未定
質問(議員) 住民投票について、前回の議会では「JR高架事業の状況を見極めながら実施時期について慎重に判断する」と答弁があったがいつなのか。
答弁(町長) 連続立体事業の状況が不透明であり住民投票の実施は、今後の状況を見定める必要がある。説明会の場所や回数については未定。

Q 孤独死対策の強化を
A 現制度を改善して進める
質問(議員) 「孤独死対策会議設置条例」を制定してはどうか。
答弁(町長) 「海田町高齢者等見守り支援ネットワーク事業」を推進しており、今後は地域や行政だけでなく、新聞販売所や郵便局などへも見守り支援を依頼する予定であり、条例制定の考えはない。

● JR 高架事業に関連する県の責任について
 その他の質問



守ろう自転車乗車のルールを

大江 康子 議員

児童の交通安全

Q 自転車教室実施後に免許証の発行を
A 現時点において導入は考えていない
 (質問(議員)) 広島市では、原則3年生児童を対象に自転車教室実施後、実技と筆記テストに合格すると自転車免許証を発行している。わが市は4年生からの自転車教室だが、自転車乗車やルール遵守に不安な児童が多く見られる。自転車教室の回数を増やし、運転技能の向上と交通ルールの遵守を図ってはどうか。

(質問(議員)) 海田自動車学校を会場に自動車学校教官、海田警察署員、交通安全推進隊を講師に迎え、各小学校の4年生を対象に指導の充実を図っている。
 (質問(議員)) 自転車運転免許証を導入して、そのための実技と筆記テストを取り入れては。
 (答弁(学校教育課長)) 現時点において導入は考えていない。

その他の質問

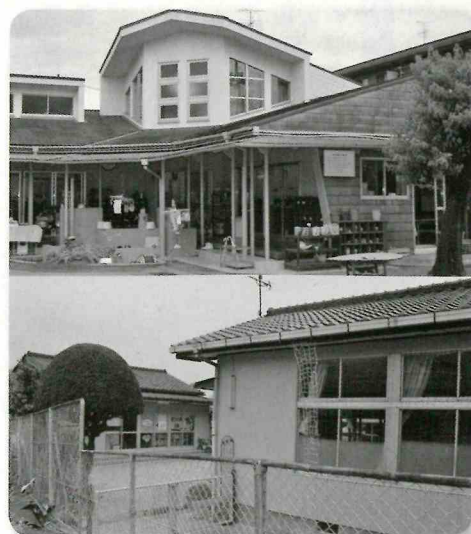
●壁当て遊びができるボードの獲得へ

下岡 憲国 議員

保育所再整備

Q 町立保育所の建設・運営を民間で
A 民営も含めて検討する
 (質問(議員)) PFIは民間の資金・ノウハウを活用して公営施設の建設・運営を行う方式で、事業コスト削減と質の高い公共サービス提供が可能になる。町の保育事業を民間事業者に委ねてはどうか。
 (答弁(町長)) 基本構想策定の中でPFI方式、民間委託、公設民営も含めて整備手法を検討する。

Q 電子化教育の導入を検討を進める
A 検討を進める
 (質問(議員)) 文部科学省の方針に沿って、早期にタブレット(多機能携帯端末)を児童生徒に配布して電子教科書を使用することで、学力向上に取り組み考えはないか。
 (答弁(教育長)) 国の整備基準、先進地の動向を参考に導入について検討していく。



「民活」でより良質な保育事業提供を

兼山 益大 議員

ノーマライゼーション

Q 「手話に関する基本条例」の制定を
A 先進地の事例について調査・研究する
 (質問(議員)) 手話の理解と広がりをもつて地域で支え合う住みよい町になるためにも「手話に関する基本条例」を制定しては。
 (答弁(町長)) 今後の国や県の動向を注視するとともに、他の先進地の事例について、調査・研究していく。
 ※「ノーマライゼーション」とは…身障者も健常者とともにノーマルだという考え方

Q 通学区域の自由化・弾力化を
A 状況を見極めたい
 (質問(議員)) 本町の通学区域は今後についても現行通りなのか。
 (答弁(教育長)) 特別な配慮を要する事案等で指定校変更を認めているが、更なる弾力化については地域の実情や保護者の意向を受け止めながら、状況を見極めたい。



簡単なあいさつ



非運行地域はどうする?

桑原 公治 議員

コミュニティバス

Q 福祉的な観点からの非運行地域の対応は
A 研究していきたい
 (質問(議員)) コミュニティバスの非運行地域について、福祉的な観点からどう対応していくのか。
 (答弁(町長)) 高齢者のニーズなども踏まえ、対応を研究していきたい。
 (質問(議員)) 研究のめどはいつごろつくのか。
 (答弁(町長)) 年度内に一定の方向性を出した。

Q 災害時要援護者避難支援に関する個別計画について
A 現状は。
 (質問(議員)) 平成24年度に2地区で計画を策定する中で、様々な課題が指摘されている。
 (答弁(町長)) 自治会や自主防災組織に情報を提供し、拡大を図っていきたい。



大事に使いましょう！

宮坂 二郎 議員

経費削減

Q 新電力の導入を図れ
A 調査・研究を進める
 質問(議員) 電力使用の大口事業者への供給自由化に伴い、中国地方でも公共施設の電力入札で、特定規模電気事業者、いわゆる新電力の参入が加速している。小中学校のエアコン整備が今年度から行われることに伴い、電力需要が増大することが見込まれている。新電力導入の検討を始めてはどうか。
 答弁(町長) 既に導入している団体な

どから情報の収集に努め、調査・研究を進める。
Q 公園の管理をしっかりと
A 意識の啓発を行う
 質問(議員) 寺迫公園のバスケットゴールが壊されたままの状態だが。指摘の箇所は修繕を行う。今後は、看板の設置などにより公園利用者の意識の啓発を行う。

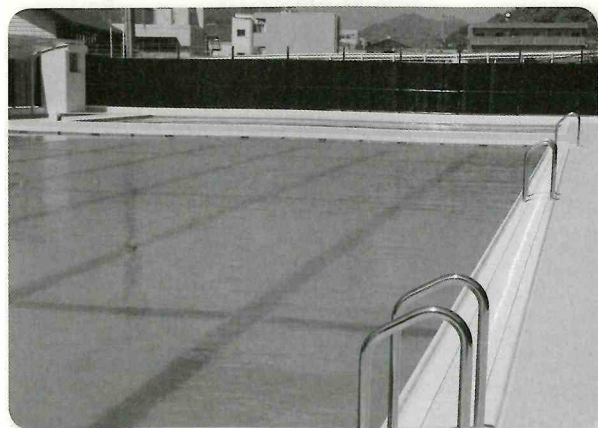
西山 勝子 議員

ICT教育

Q 教育環境の整備を
A ハード・ソフト面で研究する
 質問(議員) 本文部科学省は、ICT教育環境整備に約8億円の予算を計上している。第四次海田町総合計画前期基本計画の実施計画にICT教育環境整備が掲げられた。タブレットなどの情報端末を児童・生徒に配布し学習に活用するために、整備計画を策定する考えはないか。
 答弁(教育長) 国においては電子黒板、タブレットの教育効果を上げるため

の方策がとられている。研修も含めていく。
Q プールの改修について
A 後期基本計画の中で具体化する
 質問(議員) 老朽化が進んでいる海田西小学校、海田南小学校のプール改修事業の実施は。
 答弁(教育長) 具体化をする。

その他
 の質問 ●雨水を貯めて有効利用のために助成制度の創設を



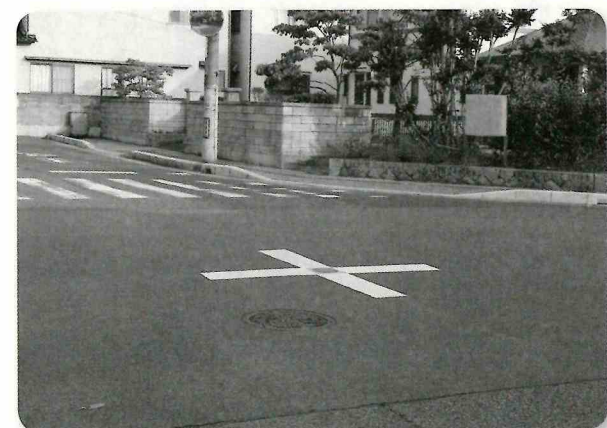
早く快適な授業に

大高下 光信 議員

歩行者の安全対策

Q 東広島バイパスの合流地点の安全対策は
A 道路管理者である県と協議する
 質問(議員) 東広島バイパスと県道との合流付近から、ガードレールなどの設置が必要と考えるがどうか。
 答弁(町長) 道路管理者である県と、安全対策について協議する。
 質問(議員) はなみずき通りに信号機の設置を。
 答弁(町長) 機会あるごとに海田警察署に要望していく。

Q インターネット依存症対策を
A 学校、家庭両面から指導を行う
 質問(議員) 教育現場での取り組みについて。
 答弁(教育長) 海田警察署育成官を講師として防犯教室を開催し、ネット利用についての指導を実施している。また、参観日に防犯教室を開催し保護者への啓発を行う。



安全対策を急げ



防災意識を高めましょう

岡田 良訓 議員

海拔表示

Q 実施時期は
A 6月初旬から
 質問(議員) 海拔表示は今年度から表示するという事だが、5月になっても実施できていない。いつになったら実施するのか。表示場所はどこか。
 答弁(町長) 6月初旬から公共施設19カ所、消防庫10カ所、都市公園17カ所、施設案内看板5カ所、電柱49カ所に順次設置し、本格的な梅雨の到来までには設置を完了する予定。

Q 被爆70周年の取り組みについて
A 町独自の取り組みはしない
 質問(議員) 来年に向けて、町独自に「被爆体験集」などの資料作成や、健康状況の聞き取り調査を開始してはどうか。
 答弁(町長) 町独自の取り組みは考えていない。

その他
 の質問 ●子育て支援について
 ●介護保険の見直しについて

議会の動き

議会、委員会
協議会、調査など

3月定例会以後(平成26年4月9日～平成26年6月18日)の議会の
本会議、委員会、協議会、調査等の主なものについて紹介します。

4/14	夢未来ビジョン及び海田町いじめ防止基本方針について(総務)
	4月定例会の開会日及び会期日程について ほか(議運)
4/18	広島県町議会議長会定例議長会議(議長)
	平成26年第3回海田町議会臨時会開会日
4/22	海田中学校におけるパソコンソフトの取扱いについて(全協)
	子ども・子育て支援に関するニーズ調査及び今後のスケジュール等(保育)
	議会報告会について ほか(改革)
4/24	平成26年度工事執行計画について ほか(建設)
4/25	6月定例会の開会日及び会期日程について ほか(議運)
	所管事務の年間計画について(福祉)
5/12	議会報告会について ほか(改革)
	かいた七タさん出店について(全協)
5/13	平成26年度国道2号関係期成同盟会総会(議長)
5/15	「実施計画」及び「財政収支見通し」について ほか(総務)
5/16	議会報告会(町民センター) 14ページ
5/19	健診事業の実施状況等について ほか(福祉)
5/20	平成26年度海田町交通安全協会総会(議長)
5/21	6月定例議会について ほか(議運)
	町営住宅長寿命化計画について ほか(建設)
5/22	特定健康診査受診勧奨名簿の紛失について(全協)
	広島県町議会議員研修会
5/23	平成26年度第1回安芸地区消防運営協議会(議長)
	議会報告会(ひまわりプラザ) 14ページ
5/26	平成26年度広島安芸商工会第6回通常総代会(副議長)
5/27	第39回町村議会議長・副議長研修会(議長)
5/29	平成26年度海田町シルバー人材センター定時総会(議長)
	広島市東部地区連続立体交差事業に係る意見交換会について(全協)
5/30	副知事との連続立体交差事業に係る意見交換会(全議員)
	議会だより編集①(広報) 4ページ
5/31	「足立杯争奪」中学生軟式野球海田大会(議長)
6/3	平成26年第4回海田町議会定例議会開会日
	全員協議会の議題の追加について(議運)
	全員協議会の開催について(議運)
6/4	海田公民館における公金等について(全協)
	社会保障・税番号制度(マイナンバー制度)について ほか(全協)
	議会だより編集②(広報)
6/9	議会だより編集③(広報)
6/12	全員協議会の開催について(議運)
	議会だより編集④(広報)
6/17	議会だより編集⑤(広報)
6/18	税務課における課税誤りについて ほか(全協)

※委員会や協議会などの名称は、次の略称で掲載しています。

(総務)…総務文教委員会 (福祉)…福祉厚生委員会
(建設)…建設産業委員会 (議運)…議会運営委員会
(全協)…全員協議会 (改革)…議会改革特別委員会
(広報)…議会広報広聴調査特別委員会
(保育)…保育所整備特別委員会
(議長)…議長出席 (副議長)…副議長出席

前田 勝男 議員

連続立体交差事業

Q 庁舎移転未完のため事業中止では

A 状況が不透明のため住民投票を見合わせる

質問(議員) 庁舎移転は25年3月末までに完了する必要があった。それが未了のため県は連続立体交差は必要ないと判断し海田町部分を中止したのではないのか。今からでも早急に住民投票で庁舎の位置を定め、立体交差事業の現計画での実施を強く県に対し要求すべきではないか。また、立交は中止でも中店青崎線の道路整備のため庁舎移転は必要ではないか。

答弁(町長) まず住民投票は県の動向が不透明であり状況を見定める必要がある。連続立体交差はまちづくりの中心と位置づけ県や市と協力して進めてきたことから、昨年8月に県から示された案は受け入れられない。道路と庁舎の件はそのつど動きがあれば対応する。



早く動かそう

宗像 啓之 議員

公園の管理

Q 定期的に状況を点検しているのか

A 実施している

質問(議員) ゴミ箱を撤去したので利用者が草やゴミを整理しても処理ができない。ゴミ箱があるときは、定期的に巡回をして処理をしていたが、今は、どうなのか。

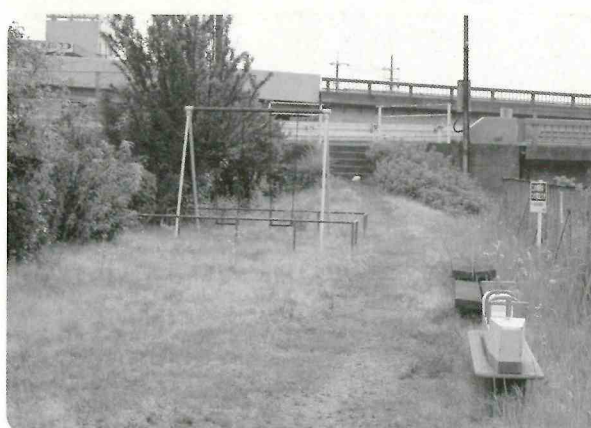
答弁(町長) 月に1回実施している。

質問(議員) ゴミや草を善意で整理したら、その都度役場に連絡しなければならぬのか。また、月に1回ではせっかく整理した事が無意味にな

る。当番で担当部局の職員の現場への往復時に点検・確認をしてはどうか。

答弁(副町長) 毎日、町内各出先機関に定時連絡の巡回をしている。これや職員の現場への往復時等を利用して状況確認し、わざわざ連絡をしなくても処理できるように検討する。

その他の質問 ●災害時備蓄物資について
●経費削減について



管理は？



未来の宝

崎本 広美 議員

保育所

Q 保育士の充実を

A 保育所再整備事業により採用方針を見直す

質問(議員) 将来の採用計画は。

答弁(町長) 現在進めている保育所再整備事業が決定した段階で採用方針の見直しを行う。

Q 町道6号線の拡幅を速やかに進める

A 狭い道路の解消を。

質問(議員) 買収予定地の裁判が近日中に確定する予定と聞く。判決が確

定し次第、速やかに用地取得の手続きを進める。

Q ジュニアスポーツ活動支援を

A 活動の支援とその周知を図る

質問(議員) スポーツ活動への支援の改善を。

答弁(町長) 各スポーツ少年団の施設利用料の全額免除を4月1日に施行、対象団体に文書で通知。